



台風等大雨対策の強化を求める緊急要望

10月12日から13日にかけて襲った台風19号は、当初より大型台風との予報で本市においても12日の午前10時に199か所の指定避難所を開設し、8,394人の市民が避難所に身を寄せられました。この度の台風災害は市内各地に浸水被害が発生し、大きなダメージを受けました。そのため、今回の被害への早急な対応と、今後の台風あるいは大雨による被害の防止・軽減対策の強化を求める緊急要望書を10月15日に清水市長に提出しました。

* 要望内容詳細は、「さいとう健一」ホームページに掲載



台風19号被害の緊急要望書を提出

令和元年9月定例会の活動報告



議案外質問をするさいとう健一

今定例会では、総合政策委員会で「競争入札のあり方について」市内業者の受注機会拡大を図るため、下記項目について議案外質問を行いました。

(1) くじ引き落札のあり方について

- ① くじ引き落札件数とくじ引き落札者の現状について
- ② くじ引き落札制限の導入について

(2) 市内業者による落札のあり方について

- ① 市内業者による落札の現状について
- ② 市内業者による落札者の平準化について

* 議事録詳細は、「さいとう健一」ホームページに掲載

「令和2年度 予算編成並びに施策に対する要望書」を提出

さいたま市の課題でもあります、高齢化支援策や子育て支援、防災などに重点を置くとともに、さいたま市の発展のためのまちづくりや交通網の整備など65項目について、予算化あるいは施策化の要望書を、9月定例会最終日の10月18日に清水市長に提出しました。

* 要望内容詳細は、「さいとう健一」ホームページに掲載

ホームページは
<http://www.k-saito.jp> または
「さいたま市 さいとう健一」
で検索



令和2年度予算要望書を提出

『「道の駅」の誘致で地域活性化を目指します!』の公約が1歩前進! (仮称) 農業及び食の流通・観光産業拠点の事業 (移転先) 決定

さいたま市(開設者)は、大宮区吉敷町にあります「食肉中央卸売市場・と畜場」施設の老朽化のため、本市が交通の要衝であることを活かしたワンストップ輸出拠点として、『東日本における食肉の海外輸出拠点』の展望が見込めるため、『移転再整備』を検討して参りました。

また今後の人口減少等による地域経済の縮小が思料される中、地域振興・交流人口の拡大策として本市の特色を活かした地域経済活性化拠点の整備の検討も進めており、その両事業の相互連携等を踏まえた一体的に整備することとなりました。

この事業を『(仮称)農業及び食の流通・観光産業拠点』として、この度移転整備場所が見沼区宮ヶ谷塔2丁目(食肉中央卸売市場・と畜場)と、見沼区宮ヶ谷塔4丁目(地域経済活性化拠点)で事業を進めることになりました。今後は自治会を中心とした地元住民の皆さまへの事業説明を行い、外部有識者や関係機関等の意見を聴取し、基本計画を策定して、令和10年度中に開設を目指して参ります。



<地域経済活性化拠点の機能>

物販、飲食、防災、キッズスペース、ガリレア、多目的交流スペース、休憩場所、駐車場、情報発信機能。
延床面積：約5,000㎡
「道の駅」登録を目指す。



自動販売機併設型防犯カメラを公園に設置!

見沼区で3か所、市内31か所(1区3か所程度)に設置!

こどもへの声掛け事案が多発する公園において、自動販売機併設型防犯カメラを公園に設置を推進してきました。本年度見沼区内では「七里総合公園」に設置済、令和元年度中に「堀崎公園」「東大宮中央公園」に設置予定です。これからもこどもたちが安心して遊べる公園に向けて、取り組んで参ります。

